

## ○取り組んでみて苦労したこと

- 地域の合意
  - ⇒大潮の里をまもる会の活動費として交付金の約10%を充てることについて、区内7集落全てに説明に回った。その際、大潮の里をまもる会設立の話し合いを1年かけて行なってきたことから、各集落への認知や必要性が広まっており、特に反対もなく了承された。

## ○取り組んでみて良かったこと

- 活動を継続できた
  - ⇒集落ごとに行っていたことを1つでまとめて行うことができ、集落ごとの負担が軽減した。
- 交流で地域が元気に！
  - ⇒交流事業により普段声を聞くことがない子供たちとの触れ合いや、地区外の人に来て地域をほめてもらえることで元気になり、住民のやる気につながっている。
- 新たな取組の開始
  - ⇒見守りを兼ねた配食弁当等、ビジョンに定めた事業も始まっている。

## 2. 利益のゆくえ



## 3. 取組のまとめ

- ☞ 集落ごとの活動を1つにまとめ、地域での活動ができている。
  - ・各集落で行っていた環境整備活動などを地区全体で行うことで、作業の重複や手間などを省くことができ、大潮地域ビジョンの取組も実施できている。
- ☞ 他出者や都市住民との交流だけでなく、地区内の交流もできている。
  - ・子供たちとの体験学習を通じて高齢者が元気になり、また、イベント等で地区外の人たちから、地域の取組をほめてもらえることが、地域のやる気や活動の継続につながっている。
  - ・これらの事業を行うことで、地域住民が集える機会を生み出し、普段なかなか会えない人と会うことができるなど、別の効果も生み出している。

### ※中山間地域等直接支払制度とは

- ☞ 過疎法、山村振興法等の地域振興5法の指定地域等で、急傾斜地等条件不利な農用地が対象となります。
- ☞ 集落で農地の管理方法や役割分担を取り決めた「協定」を締結し、5年以上農業生産活動や農地管理活動を続ける農業者等に対して交付金を交付します。
- ☞ 交付金の用途は特に制限はありません。

※要件など詳しくは山口県農業振興課のホームページをご覧ください。

<http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a17300/chokushi/chokushi3ki.html>

# ○イベントを運営するための資金調達の取組

## 大道理をよくする会

### (周南市大道理地区)

人口	403人
世帯数	187世帯
高齢化率	51.8%
集落数	13

H27. 1. 31 時点

大道理をよくする会は、地区内 13 集落の住民を会員として昭和 56 年に設立されたコミュニティ組織であり、「住んでよかった」「訪れてみたくなる・住みたくなる」を合言葉に地域づくりに取り組んでいます。ここでは都市住民との交流の場として、様々なイベントを開催していますが、開催資金について企業や地元の力を組み入れながら資金を調達して運営を行っています。

#### 1. 取組事業

##### 1. PRちょうちん広告

【写真】PRちょうちん

###### ○取組の経緯

- 10 年ほど前に地区外の団体が使っていたお祭り用のちょうちんが古くなったので、譲りたいとの話があり、大道理で整備し、お祭り等で活用することになった。電飾によるちょうちんだったため、電気代がかかることから、ちょうちんに企業名を入れた広告を掲載し、広告料をもらう方法を思いついた。

###### ○実施状況

- 各企業からの広告料（ちょうちん1つが2,000円）で15万円前後の収入がある。ちょうちんは、ほたる祭りやふるさと祭りの開催日を挟んで、前後1週間ほど会場周辺の国道沿いに設置している。1つの企業で複数設置することも可能としている。

###### ○取り組んでみて苦勞したこと

- ちょうちんの修理  
⇒譲り受けた時点で2年ほど放置されていたため、破損などがあったが地域住民がボランティアで修理を行った。
- 広告掲載企業の確保  
⇒地域住民約 10 人で地区内にある企業や、ゆかりのある企業、個人的な知り合いを頼りにお願いをし、約 70 件のちょうちん広告を得ることができた。（広告件数は毎年同じぐらいある。）
- 掲載広告の貼り付け  
⇒地域住民がボランティアで行うことで対応。毎年同じ企業が広告を掲載してくれることが多いことから、耐久性のある紙を利用し複数年活用できるようにしたことで、破損のあった物のみ交換するだけでよくなり、作業の省略化が図れた。

###### ○取り組んでみて良かったこと

- 予想外の収入を得た  
⇒当初は、電気代を賄うことが目的であったが、予想以上の広告収入が入り、イベントによっては事業費の80%以上を賄えることができている。また、毎年同じ企業が広告を掲載してくれることが多く、安定した収入源となっている。
- 地域住民が協力的！  
⇒ちょうちんの修繕や、設置などに地域住民が協力的に参加しており、自分たちの地域を盛り上げようとする気持ちが感じられた。

【写真】ちょうちん設置の様子



## 2. 遊休品バザーの開催

### ○取組の経緯

【写真】遊休品バザーの様子

- 地域づくりの活動目標である夢プラン策定の話し合いをしていく中で、各家庭での遊休品や未利用品を活用する場があったらいいとの意見があり、11月に開催されるふるさと祭りで行うことになった。



### ○実施状況

- ふるさと祭り当日のみの取組であるが、5万円前後の収入がある。

### ○取り組んでみて苦労したこと

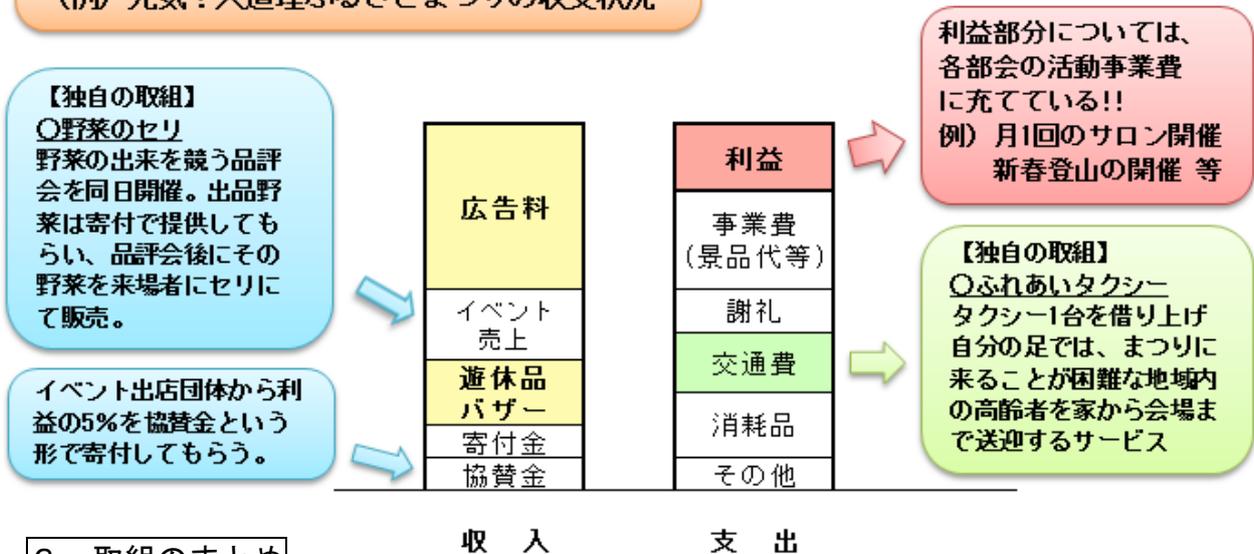
- 実施主体の決定  
⇒ 遊休品バザーを誰が行うのか話し合いを行い、夢プランを実行していく4部会の1つで、主に住民同士の助けあいを担当する互助部の事業として行うことになった。
- 遊休品の確保  
⇒ 地区の広報誌に何日に集めて回ると書いたお願い文を入れ、当日に各集落の互助部役員が各戸を訪問して品物を集めた。

### ○取り組んでみて良かったこと

- 売上げを他事業に活用できている。  
⇒ 売上げについては月1回開催している高齢者向けのサロンなど主に福祉の事業費として活用している。

## 2. 利益のゆくえ

(例) 元気!大道理ふるさとまつりの収支状況



## 3. 取組のまとめ

☞ イベントの開催資金をうまく調達し、他事業への活用ができています。

- ・ ちょうちん広告料や遊休品バザー、協賛金など複数の事業を組み合わせることで、イベント開催費以上の収入を確保しており、利益分を高齢者向けのサロンなど別の事業に活用することができています。

☞ 地域の高齢者がイベントに参加できる仕組みもできています。

- ・ 安定した収入があることから、ふれあいタクシーの取組を行うことができ、移動手段がなく参加が難しい高齢者でも地域のイベントに参加できています。

☞ 地域住民が自らの活動として活動している。

- ・ 大道理をよくする会の各部会のメンバーは、自ら希望して部会に入っている人で構成されており、遊休品バザーを行う互助部のメンバーも、この事業を自分達の活動として使命感を持って、主体的に取り組んでいる。

# ○地区外イベントを活用した資金調達の方法

## 棚田清流の会

(周南市中須北地区)

人口	172人
世帯数	90世帯
高齢化率	50.0%
集落数	5

H27.1.31 現在

棚田清流の会は、すり鉢状の棚田で結ばれた5集落の全住民を会員として平成13年に発足された地域づくり団体で、地域住民自らが「ここに住んで良かった」と思える地域を目指して様々な活動に取り組んでいます。ここでは、行政の資金に頼らず、自分達で地域づくりの活動資金を捻出する『自立した地域づくり』を目指しており、地区外のイベントに出店し、外からの資金を獲得する取組を進めています。

### 1. 取組事業

#### 1. 地区外のイベントでの餅つき出店

##### ○取組の経緯

- 棚田清流の会を設立した当初、活動資金源がなく、資金の確保が必要であったことから周南市へ相談したところ、中須北地区は良い米ができるところだから、収穫した米を使って餅をつきに地区外へ出掛けたらどうかとのアドバイスを受け、地区外での餅つきイベントを行うことになった。

##### ○実施状況

- 平成13年から取組を開始。最初は周南市中心部で開催される『のんた祭り』に出店し、1俵の餅をついた。売れるかどうか心配だったが、午前中で全てを完売。この経験が、自分達の作ったものがこれほど売れるのかと自信につながった。
- 現在は、年間7~8回程度開催。市内で開催されるお祭りやショッピングモールでのイベントとして実施している。

##### ○取り組んでみて苦労したこと

- 人手の確保  
⇒餅つきの準備として、前日に精米作業等を行う必要があり、人手の確保が必要だった。5集落全戸にボランティアでの作業参加をお願いするチラシを配布し、チラシを見た地域の高齢者が集まって作業を手伝ってもらっている。高齢者にとっては、作業に集まったついでに友達とおしゃべりをして帰る『交流の場』にもなっている。  
⇒当日の餅つきの人手についても同様のチラシを配布して、手伝いを募っており、募集については強制することはないが、毎回20人前後が地域のための活動ならやろうと手伝いに来てくれている。
- 材料（餅米）の確保  
⇒地区内の使われていなかった休耕田を活用し、餅米を栽培することで対応した。

(右図) 地域に配布されたお手伝いの  
お願いチラシ (一部抜粋)



**棚田清流の会の皆様へ**

棚田清流の会事務局

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は会の活動のために御協力をいただき有難うございます。平成27年も色々な活動もあると思いますが、時間の都合がつけばお手伝いをお願いします。下記にて活動を予定しています。早速お手伝いをお願い致します。

記

① 足谷溜池堰堤草刈・阿田川上自治会館南西斜面草刈他  
平成27年 1月18日(日)午前8:00~  
集合場所 足谷溜池堰堤  
(昼食を用意します。)